

ももとせ

第427号
30年度4月
中野区立桃園小学校

「桃園小学校最後の年になります」

校長 田中 憲治

校庭の桜や桃の花は早くに満開となりましたが、色とりどりの春の花が咲き誇り、子供たちの入学・進級を祝っているようです。

3月、64名の卒業生を送り、新たに60名の1年生を迎え、全校377名で30年度桃園小学校の教育活動がスタートいたしました。

新1年生の保護者の皆様には、小学校へのお子様のご入学を心からお慶び申し上げます。お子様の成長に大きな期待を寄せていらっしゃることに存じます。子供たちにとりましては、初めての学校生活に緊張はあるものの、喜びいっぱいのことと思います。早く学校生活に慣れ、毎日の生活を明るく楽しく元気に過ごせるよう願っております。

1学年ずつ進級した2年生以上の保護者の皆様、進級おめでとうございます。30年度、桃園小学校で子供たちが日々学び、心を養っていけるよう、教職員が力を合わせ学校の課題に取り組んでまいります。今年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【学校教育目標と今年度の重点】

「人間尊重の精神を基に、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す」

桃園小学校の教育目標は、右上の3点ですが、その目標を達成するためには、保護者・地域・学校の協力と連携が何よりも大切です。地域の学校として努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、桃園小学校は、平成30年度末をもって、向台小学校との統合再編により閉校となり、平成31年度には、現向台小学校の位置に新校「中野第一小学校」として開校します。その後、平成33年度には現桃園小学校の地に新校舎が完成し、移転します。桃園小学校としては最後の年となります。

自分の考えをもてる子

- ・基礎的・基本的な学力の向上を目指すため家庭と連携した学習習慣の定着を図る。
- ・主体的・対話的で深い学びを展開するために授業改善を図り、一人一人に対応した補充的な学習の充実を図る。
- ・ICT機器を活用した授業の展開を図る。
- ・外国語活動を楽しめる授業展開を図る。

思いやりのある子

- ・特別の教科道徳を生かした道徳教育の推進（道徳授業地区公開講座）
- ・縦割り班活動、ひまわり学級との交流活動
- ・読書活動の充実と読書感想文を生かす活動
- ・生活指導、進路指導の充実
- ・スクールカウンセラー、心の教室相談員の活用

たくましい子

- ・年間を通じた体力づくりの実践
- ・食育の推進
- ・けがや病気の予防
- ・事故防止等危険回避能力の育成

その他

- ・小中連携教育の推進、保幼小連携の充実
- ・特別支援教育での連携・協力の充実

—— 桃園小学校『五つの教え』 ——

「感恩」…相手から受けた恩をありがたいと思うこと

「誠実」…言動に嘘やいつわりがなく正しいことができること

「自立」…自分の力で物事をやっていくこと

「沈着」…常に落ち着いて行動ができること

「規律」…規則正しく、きまりを守っていけること

この「五つの教え」は、校庭の「桃園賛」の碑に刻まれ144年目という歴史ある桃園小学校の精神を子供たちに伝えていきます。学校教育目標と合わせ、折に触れ子供たちの心のもちようとして大切に教えてまいります。閉校しても、その心が生き続けるように願っています。

今月のめあて

- 【生活】元気にあいさつしよう 【保健】自分の体の発育状況や健康状態について知ろう
【安全】休み時間を安全にすごそう 【給食】後片付けをきちんとしよう

